



<2020 年度>

ビブリオバトル協会サポーター

趣 意 書



COMMITTEE of
BIBLIOBATTLE

ビブリオバトル普及委員会



BIBLIOBATTLE
ASSOCIATION

一般社団法人ビブリオバトル協会

ごあいさつ

仲間たちと2010年にビブリオバトル普及委員会を立ち上げてから10年の年月が流れました。昨年、読売新聞社主管の全国大学ビブリオバトルも第10回を迎えると共に、各地の様々な活動やイベントが確かな成長を見せています。日本全国で、そして、世界で、着実にビブリオバトルの普及と、それを通じた読書振興、また、コミュニケーションの文化が育ってきていると実感しております。これもサポーターの皆様はじめ、ビブリオバトル普及委員会、及びその運営母体としての一般社団法人ビブリオバトル協会を支えてくださる皆様のお陰であると心より御礼申し上げます。2018年には文部科学省から「第四次 子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」が出され、ビブリオバトルの推進と活用が明記されています。しかし、大切なのは、政府がどう言うかではなくて、現場の人々、ビブリオバトルを通して楽しみ、知り、語り、学ぶ人々が、ビブリオバトルを効果的に楽しみ、活用できるかどうかです。ビブリオバトルの普及活動もその担い手の世代交替が進みつつあります。今、ビブリオバトル普及委員会の理事となり、ビブリオバトルの推進活動を支えてくれているのは、全国大学ビブリオバトル等でビブリオバトルを知り、そして、その活動に身を投じた、僕よりも若い世代のメンバーです。私たち協会としても、このような若い息吹を大切にしつつ、読書の自由、言論の自由を楽しみ、知識との出会い、人々との出会いを楽しんでもらえる活動としてのビブリオバトルをこれからも良い形で広げていくために尽力していきたいと考えています。このような背景の下、ビブリオバトル普及委員会の活動趣旨をご理解いただき、支えていただける「ビブリオバトル協会サポーター」を今年度も募集させていただくことになりました。ぜひ、ご支援いただければ幸いです。

一般社団法人ビブリオバトル協会
代表 谷口 忠大（立命館大学）

ごあいさつ

2015年から続くビブリオバトル普及委員会の代表の役目も、2020年で6年目に入りました。この間に、「全国大学ビブリオバトル」「全国高等学校ビブリオバトル」の決勝大会の司会を引き受けたり、「ビブリオバトル・シンポジウム」の実行委員長を何度か務めたりするなど、ビブリオバトルが世の中に広く浸透していく状況を、代表理事の立場で眺めて参りました。小規模なコミュニティも大規模な舞台も、それぞれの場に持ち込まれたおもしろい本たちが活躍し、たくさんの人たちの読書欲を刺激し続けてきました。バトルの読書体験の断片から始まるさまざまな語りと問いかけは、少しずつ私たちの日常風景に入り込んできたように思います。

個人的には、ここ数年、全国各地の自治体の教育関係者にお声がけいただき、研修会講師として招かれることが増えてきました。研修会の前後で、さまざまな反応を聴く機会がございます。数年前と比べても、ビブリオバトルはずいぶん身近なものになってきましたが、「ほかの自治体の取り組みに学びたい」「他校の上手な授業への導入方法を知りたい」という相談の声が、ますます大きくなっていることも感じます。より効果的で魅力的なビブリオバトルの活用事例は、今後ますます見出すことができるように感じています。

昨年度の「Bibliobattle of the Year 2019」では、佐世保市立図書館が大賞を受賞しました。同賞を2016年に設置してから、公共図書館が大賞を受賞するのは、4年目にして初めてのこととなります。世間的には「公共図書館で実施されるビブリオバトルは、どこも似たようなものではないか」という印象もあるかと思いますが、まだまだ新たな活用の可能性があるのだということを、佐世保市立図書館の職員の皆さまが教えてくれました。また、「ビブリオバトル・シンポジウム2019」で取り上げた「主催」という切り口のテーマも、今後のビブリオバトルの展開を探る上で、一つの突破口にもなったように思います。

引き続き「自分が好きな本について語る」という文化を各地に根づかせるために、ぜひ活動のご支援をお願いできればと思っています。ぜひともご協力・ご支援を賜れば幸いです。

ビブリオバトル普及委員会
代表 岡野 裕行（皇學館大学）

2019 年度・ビブリオバトル協会サポーター会員 ※敬称略

<ゴールドサポーター会員>

アカデミック・リソース・ガイド株式会社
株式会社図書館流通センター
株式会社ブックエース
増成織ネーム株式会社

<シルバーサポーター会員>

株式会社ビバ
ヤオキン商事株式会社

<ブロンズサポーター会員>

あんとれボックス
子どもの未来社
株式会社さ・え・ら書房
株式会社東京創元社
デーリー東北新聞社

ゴールドサポーター会員



シルバーサポーター会員



ブロンズサポーター会員



ビブリオバトル普及委員会・ビブリオバトル協会活動概要

ビブリオバトルは「人を通して本を知る，本を通して人を知る」をキャッチフレーズとしたゲーム感覚を取り入れた新しいスタイルの書評合戦です。全国の小中学校，高等学校，大学，一般企業の研修・勉強会，図書館，書店，サークル，カフェ，家族の団欒など様々な場所で開催されており，その楽しさが広く共有されています。

ビブリオバトル普及委員会は，ビブリオバトルの普及を通して，世の中のコミュニケーションや知識共有，人々のつながりを活性化させることを目的とする団体です。

普及委員会は法人格も持たない有志の集まりですので，それを裏から支え，運営業務を受け持つ法人が一般社団法人ビブリオバトル協会となります。



公式ルール

- 1.発表参加者が読んで面白いと思った本を持って集まる。
- 2.順番に一人 5 分間で本を紹介する。
- 3.それぞれの発表の後に参加者全員でその発表に関するディスカッションを 2～3 分行う。
- 4.全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員一票で行い，最多票を集めたものを『チャンプ本』とする。

この公式ルールの設定により，

- ①書籍情報共有機能
- ②スピーチ能力向上機能
- ③良書探索機能
- ④コミュニティ開発機能

以上の効果が期待され，また「チャンプ本」を決定するというゲーム性を持たせることで，本の選書から発表，聴講，投票に至るまで自主的に楽しみながら，誰でも気楽に取り組める仕組みになっております。

ビブリオバトル普及委員会は，ビブリオバトルの普及を通して，世の中のコミュニケーションや知識共有，人々のつながりを活性化させることを目的とする団体です。

より多くの方々にビブリオバトルの理解を深めていただくよう，各種活動を年間通じて行っております。

【イベント事業】

<ビブリオバトル・シンポジウム> 2014 年度より開催

◇ビブリオバトル・シンポジウム 2019

主催 ビブリオバトル普及委員会、活字文化推進会議

共催 図書館総合展運営委員会、JST 未来社会創造事業「持続可能な社会の実現」領域「「知」の循環と
拡張を加速する対話空間のメカニズムデザイン」

<https://bibliobattle-symposium-2019.jimdosite.com/>



<Bibliobattle of the Year 制度> 2016 年度より設立

ビブリオバトル普及委員会では、ビブリオバトルに関わるユニークな取り組みを発見し合い、それらを多くの人に周知することで、全国の活動を盛り上げていくことを目的に、表彰制度を設けています。

Bibliobattle of the Year 2019 の大賞は、長崎県の「佐世保市立図書館」に贈られました。

<http://bibliobattle-award2019.strikingly.com/>



<全国大学ビブリオバトル> 2010 年度より開催

◇2019 年度

全国大学ビブリオバトル 2019 ～首都決戦～ 予選会・地区決戦運営

主催 活字文化推進会議

共催 ビブリオバトル普及委員会

<http://zenkoku19.bibliobattle.jp/>



[講師紹介事業]

ビブリオバトルの導入を目指す団体様向けに、研修会、講演会の講師紹介を承っています。
参加者の皆さまにビブリオバトルを楽しんでいただくコツや開催時の注意などを、分かりやすくご紹介しています。

<http://www.bibliobattle.jp/aboutus/koushi>

<2019 年度講師紹介実績抜粋>

- ・松戸市教育委員会生涯学習部図書館
- ・佐賀県県民環境部まなび課
- ・湯河原町子ども読書活動推進協議会（事務局:湯河原町立図書館）
- ・大阪大谷大学文学部日本語日本文学科 など

[公式サイト運営]



<http://www.bibliobattle.jp>

[SNS 運営]

- ・公式 Facebook グループ運営 <https://www.facebook.com/bibliobattle.official>
- ・公式ツイッター管理 <https://twitter.com/bibliobattle>

[協力事業等]

後援，協力といった形で各地のビブリオバトル関連行事に関わっております。

◇2019 年度実績

<後援>

- ・2019 年 9 月 29 日（日） 青森県：知的書評合戦「第 6 回ビブリオバトル in 八戸」
- ・2019 年 10 月 26 日（土） 埼玉県：彩の国高校生ビブリオバトル 2019
- ・2019 年 12 月 22 日（日） 三重県：高校生ビブリオバトル三重決戦 2019
- ・2020 年 3 月 15 日（日） 奈良県：第 5 回ビブリオバトル全国大会 in いこま

<協力>

- ・2019 年 9 月 14 日（土） 埼玉県：ララガーデン春日部杯 ビブリオバトル

<司会>

- ・2019 年 12 月 7 日（土） 神奈川県：栄区ビブリオバトル

[関連書籍出版]

<http://www.bibliobattle.jp/aboutus/books>

- 1.『読書とコミュニケーション ビブリオバトル実践集』子どもの未来社
須藤秀紹・粕谷亮美（編）
- 2.『マンガでわかる ビブリオバトルに挑戦！』さ・え・ら書房
谷口忠大（マンガ原案・監修） 沢根千尋（マンガ） 粕谷亮美（文）
- 3.『ビブリオバトル 本を知り人を知る書評ゲーム』文藝春秋
谷口忠大（著）
- 4.『やるぜ！ビブリオバトル』（コミュニケーションナビ 話す・聞く）鈴木出版
谷口忠大（監修）
- 5.『ビブリオバトルハンドブック』子どもの未来社
ビブリオバトル普及委員会（編著）
- 6.『ビブリオバトルを楽しもう ゲームで広がる読書の輪』さ・え・ら書房
粕谷亮美（著） 谷口忠大（監修）
- 7.『ビブリオバトル入門 本を通して人を知る・人を通して本を知る』インフォスタ
ビブリオバトル普及委員会（著）
吉野英知・須藤秀紹・大谷裕・谷口忠大（監修）
- 8.『賀茂川コミュニケーション塾 ビブリオバトルから人工知能まで』世界思想社
谷口忠大（著）

【メディア掲載状況などの情報確認】

ビブリオバトルは各方面のメディアに取り上げられています。 ※ビブリオバトル普及委員会事務局調べ

	新聞 (紙面)	新聞 (電子版)	テレビ	ラジオ (web 版含む)	雑誌・ その他	年 合計
2019 年	20	83	12	38	2	155

【教科書掲載】

小学校、中学校の生徒用教科書・教員向け指導書にも掲載されています。
(発行済、発行前合わせて 13 件)

【全国開催情報カレンダー掲載】

全国で実施されるビブリオバトル情報を公式カレンダーへ掲載しています。
<http://www.bibliobattle.jp/calendar>

【問い合わせ窓口】

全国から寄せられる、ビブリオバトルに関連するお問い合わせに対応しております。

ビブリオバトル協会サポーター会員募集要項

1. ビブリオバトル協会サポーター特典

会費（年会費）種別により各種特典をご利用いただけます。（次ページの一覧表をご参照ください）
特典のご利用は年度の終わりまでです。

①企業ロゴ・バナーの掲載

ビブリオバトル普及委員会公式サイト、およびビブリオバトル協会のトップにロゴを掲載します。
また、「ビブリオバトル協会サポーター」の名称を自由にお使いいただけます。



サポーター専用マークです。ご自由にご利用いただけます。

②ビブリオバトル情報の受信

協会にて集約された開催レポートなどのビブリオバトル関連情報を、「ビブリオバトルニュース」としてお届けいたします。

通常は、普及委員会の会員にならないと受信できないニュースです。

③サポーター会員の紹介

- ・ビブリオバトルニュース（原則週一回会員向け発行）での、サポーター会員紹介
- ・Facebook など、公式 SNS でのサポーター会員紹介

④主催するイベントにおけるチラシ配布

ビブリオバトル普及委員会が主催するイベントにて、ご希望のチラシを配布いただけます。

⑤講師紹介での割引のご利用

※会員種別により異なります。

<http://www.bibliobattle.jp/aboutus/koushi>

⑥ビブリオバトル公式サイトの PR ページのご利用

ゴールドサポーター会員、プラチナ会員はビブリオバトル普及委員会公式サイトにあるサポーター専用ページにて、ご希望の PR などを行うことができます。

更新は、原則年一度の更新とさせていただきますが、それ以上の場合はご相談ください。

⑦理事・代表・考案者クラスによる講演・ワークショップ【1回】のご利用

2. サポーターの種別、特典の一覧

特典有効期間 2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日

会費

プラチナ会員 30 万円, ゴールド会員 10 万円, シルバー会員 5 万円, ブロンズ会員 3 万円

	プラチナ会員	ゴールド会員	シルバー会員	ブロンズ会員
①企業ロゴ・バナーの掲載	○	○	○	○
②ビブリオバトル情報の受信	○	○	○	○
③公式 FB 等を通じサポーター会員の皆さまをご紹介	○	○	○	○
④普及委員会が主催するイベントにおけるチラシ配布	○	○	○	
⑤講師紹介の割引	◎15%	○10%	△5%	
⑥ビブリオバトル公式サイト PR ページご利用	○	○		
⑦代表クラスによる講演・ワークショップ [1 回] のご利用	○			

④のチラシ配布にかかる印刷や郵送料はご負担ください。

⑤の講師派遣料金は普及委員会規程となります。

⑥のページ更新は原則年一度といたしますが、それ以上をご希望の場合はまずご相談ください。

⑦は交通費のみ別途ご負担ください。

※ビブリオバトル×サポーター会員 共同企画も年間を通し、実施しております

<http://www.bibliobattle.jp/aboutus/supporter/-collaboration/>

例) 販促企画の実施

- ・ビブリオバトルの発表参加者への特典としてオリジナル商品をプレゼント
- ・SNS による宣伝販促

【お問い合わせ・サポーターお申し込み窓口】

お気軽にお問い合わせください。

メールアドレス info@bibliobattle.jp



COMMITTEE of
BIBLIOBATTLE

ビブリオバトル普及委員会

<http://www.bibliobattle.jp>



**BIBLIOBATTLE
ASSOCIATION**

一般社団法人ビブリオバトル協会

<http://association.bibliobattle.jp>